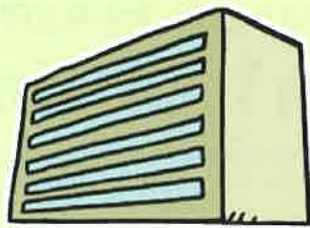


社会人のマナー入門

将来の夢を実現するために!



住宅ローンは?



教育費は?



知るぽると

www.shiruporuto.jp

栃木県金融広報委員会

(事務局 栃木県県民生活部くらし安全安心課内)

1 ライフプランとは

ライフプランとは人生設計のことをいいます。

就職や結婚、出産、子どもの進学、車や家の購入、退職、介護・・・など、人生にはさまざまなライフイベントがあります。描いたライフプランを実現するためには、いろいろな準備が必要になります。

夢をかなえる「お金の計画」を立てることをライフプランニングといいます。

あなたとあなたのご家族の夢をかなえるために、ライフプランニングをしてみましょう。

2 主なライフイベントに係るお金の目安

〈結婚費用〉
結納・婚約から新婚旅行までの平均額

444万円

※ゼクシィ「結婚トレンド調査2012」より



〈教育資金〉
子ども1人あたりの総額[幼稚園(私立)、小学校から高校まで(公立)、大学(私立)卒業の場合]

約1,045万円


※文部科学省「子どもの学習調査費(平成22年)」
※私立大学等の入学者に係る学生納付金等の調査結果(平成24年)より



〈住宅購入費用〉
住宅の平均購入価格

建売住宅：3,206万円
マンション：3,758万円


※住宅金融支援機構「平成24年フラット35利用者調査報告」より



〈老後の生活費〉
夫婦2人で生活を送る上で必要と思われる生活費

老後の最低日常生活費(月額)：約22万円
老後のゆとりある日常生活費(月額)：約35万円

※生命保険文化センター「平成25年度生活保障に関する調査」より



3 収入と支出を把握しよう

● 可処分所得(手取額)とは

会社員の場合「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた金額です。

● 支出を把握しよう

家計簿や口座引き落としなどの通帳の記録や手元に残っている領収書などで、支出を把握しましょう。

● 資産、負債をチェックしよう

「資産」がどれくらいあるか金融資産一覧表を作成して、現状把握をしましょう。
「負債」として考えられる、「住宅ローン」、「自動車ローン」、「カードローン」などを負債一覧表に作成して負担の重さを実感するとともに、これから優先的に返済していくべきローンを確認できるようにしましょう。

4 キャッシュフロー表を作成しよう(作成例)

現状が把握できたら、将来にわたって家計がどのように推移するかをシミュレーションしてみましょう。家計収支や金融資産の内容など、家計の現状は年月とともに変化しますので、状況に応じて見直しをしましょう。

● キャッシュフロー表《例》

経過年数		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
項目/年		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	
家族・年齢	橋本 一郎	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	
	〃 花子	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	
	〃 太郎	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
	〃 桃子	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
ライフイベント	車の購入																						
	住宅購入																						
	太郎小学校入学																						
	沖縄旅行																						
	車の購入																						
	桃子小学校入学																						
	北海道旅行																						
	車の購入																						
	太郎中学校入学																						
	ハワイ旅行																						
	車の購入																						
	桃子中学校入学																						
太郎高校入学																							
住宅ローン繰上返済																							
車の購入																							
桃子高校入学																							
太郎大学入学																							
車の購入																							
桃子大学入学																							
太郎独立																							
収入合計		400	420	440	460	480	500	520	530	540	550	560	570	580	590	600	600	600	600	600	600	600	
妻の収入		400	420	440	460	480	500	520	530	540	550	560	570	580	590	600	600	600	600	600	600	600	
夫の収入		0	0	0	0	0	0	0	50	50	80	80	80	80	80	100	100	100	100	100	100	100	
一時的な収入		0	0	30	0	0	30	0	0	30	0	0	60	0	0	230	0	0	200	0	0	0	
支出合計		400	420	470	460	480	530	570	580	650	630	640	710	660	670	930	700	700	900	700	700	700	
基本生活費		200	240	250	250	250	250	250	250	280	280	300	300	300	300	250	250	250	220	220	220	220	
住居費		60	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
教育費		30	30	50	50	50	40	40	40	50	50	60	60	60	60	240	140	140	300	100	100	100	
保険料		50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	40	40	40	30	30	30	30	
その他の支出		30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	130	130	130	230	130	130	130	
一時的な支出		150	500	0	30	150	0	30	150	0	50	150	0	300	150	0	0	150	0	0	0	0	
年間収支		△120	△530	△10	△50	△150	60	70	△40	140	70	△20	170	△180	△20	170	40	△110	△10	120	120	120	
貯蓄残高		780	250	240	190	40	100	170	130	270	300	280	450	150	130	300	340	270	260	380	500	620	

5 マネープランを考えよう

● 家計の資産運用

- どんな目的で運用するのか。
- どれくらいの期間運用するのか。
- 目標額はいくらか。
- どれくらいの資産を運用する必要があるのか。
- どれくらいの利回りが必要なのか。
- リスクを受け入れられる度合いはどれくらいか。



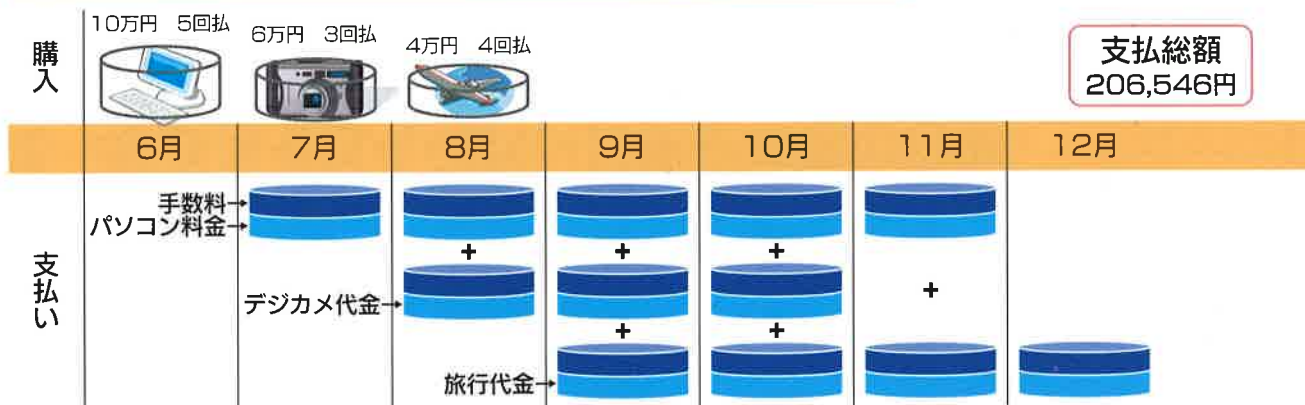
生活資金	日常の生活費などいつでも使えるお金で、ケガや病気など、いざという時のためのお金でもあります。生活費の3ヵ月分を目処に、流動性や換金性の高い商品で運用しましょう。
使用予定資金	今後10年以内に使用する予定のお金です。住宅購入資金や子どもの教育資金などの大切なお金です。安全性、確実性を重視した商品を選択しましょう。
余裕資金	生活資金や使用予定資金以外のお金です。運用目的や目標額、収益性などを考慮し、効率的に運用できる商品を選択しましょう。

6 お金のトラブルに注意しよう

● クレジットカードの利用は計画的に！ ～多重債務に陥らないために～

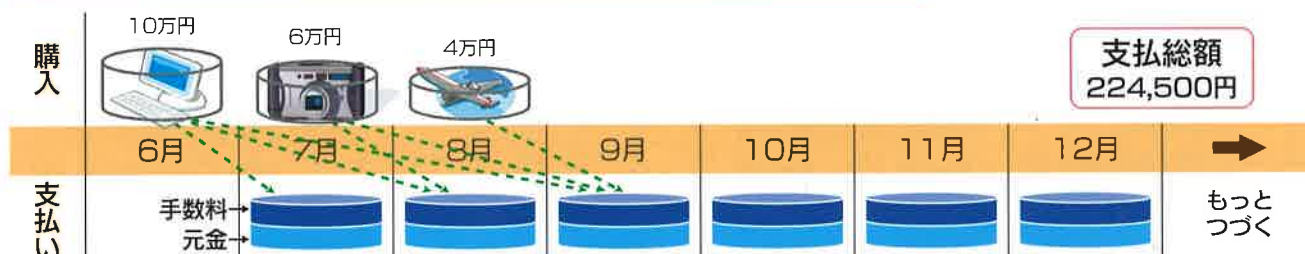
リボリング払いは、高額買い物でも1ヵ月の返済を一定額に抑えられるため、支払いの負担を実感しにくくなります。そのため、返済が長期間にわたるリスクにも気づきにくく、返済期間が延びると利息も多く支払うことにもなります。返済総額を計算し、他の支払方法との比較検討をしてみましょう。

分割払い (手数料=実質年率 15% 月利 1.25%) (複利)



リボリング払い (手数料=実質年率 15% 月利 1.25%) (複利)

<月1万円の元金定額方式の場合>



● リスクのある投資信託・外貨建商品などの金融商品のトラブルが増えています。商品知識を理解した上で、購入しましょう。

・投資目的、投資期間、手数料、税金など

理解あることが
大切！！



7 相談窓口

- 消費者ホットライン 電話 局番なし 188 (お近くの相談窓口につながります)
- 栃木県消費生活センター 電話 028-625-2227
受付時間 月～土 (土曜日は電話相談のみ)
9:00～17:00 (祝日、年末・年始は除く)

作成 栃木県金融広報委員会

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 (栃木県県民生活部暮らし安全安心課内)

電話 028-623-2151

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/tochikin/>